

事業一覽

●特別展覧会

『曾我蕭白―無頼という愉快―』

会期 4月12日(火)～5月15日(日)

会場 京都国立博物館特別展示館

主催 京都国立博物館

共催 読売新聞大阪本社、NHK京都放送局

後援 エフエム京都

協力 日本航空、岡村印刷工業(株)、啓星製紙(株)、トリ・パイントレーディ

担当 シゲ(株)

担当 狩野博幸

『龍馬の翔けた時代―その生涯と激動の幕末―』

会期 7月16日(土)～8月28日(日)

会場 京都国立博物館特別展示館

主催 京都国立博物館、京都新聞社

後援 エフエム京都

担当 宮川禎一

『天台宗開宗一二〇〇年記念 最澄と天台の国宝』

会期 10月8日(土)～11月20日(日)

会場 京都国立博物館特別展示館

主催 京都国立博物館、天台宗、比叡山延暦寺、天台宗京都教区、読売新

聞大阪本社、読売テレビ

後援 文化庁、京都府、滋賀県、京都市、大津市、社団法人日本書芸院

協賛 サントリー、成安造形大学、大成建設、ダイワボウ情報システム、

図書印刷、ニッセイ同和損害保険、日本香堂

担当 久保智康、浅湫 毅

●特集陳列 (◇印は定期的な陳列)

十二天画像と山水屏風 1月2日(日)～2月6日(日)

平常展示館11室 担当…泉 武夫

高台寺蒔絵と南蛮漆器 1月2日(日)～2月20日(日)

平常展示館15室 担当…永島明子

仏像と写真 1月2日(日)～3月27日(日)

平常展示館5・6室 担当…浅湫 毅、金井杜男

伊藤若冲 2月16日(水)～3月27日(日)

平常展示館11・12室 担当…狩野博幸

宸翰―文字に込めた想い― 3月2日(水)～4月3日(日)

平常展示館13室 担当…羽田 聡

◇新収品展 6月1日(水)～7月3日(日)

平常展示館16・17室 担当…山川 暁・羽田 聡

長楽寺創建一二〇〇年記念 歴代遊行の軌跡 7月13日(水)～8月21日(日)

平常展示館13室 担当…羽田 聡

古今集一二〇〇年 新古今集八〇〇年記念

和歌と美術 11月23日(水)～12月25日(日)

平常展示館17室 担当…若杉準治

●シンポジウム

研究発表と座談会

「六道の思想と美術」

主催 仏教美術研究上野記念財団助成研究会

日時 10月24日(月)

会場 京都国立博物館

参加者 約八〇名

研究発表 平安期における「六道」観の二側面―真言密教の視点から―

(大正大学助教授 苦米地誠一)

聖衆来迎寺本六道絵について

(奈良女子大学助教授 加須屋 誠)

「往生要集の絵」からの展開―極楽寺本六道絵をめぐる―

座談会 「六道の思想と美術」(司会 泉 武夫) (広島大学教授 菅村 亨)

国際シンポジウム

「仏教美術にとつての東アジア往還と渡海僧たちがもたらしたもの」

主催 京都国立博物館

日時 11月12日(土)

会場 国立京都国際会館

参加者 二六一名

基調講演

王 勇 (中国・浙江工商大学日本文化研究所 所長)

鄭 于澤 (韓国・東国大学校 教授)

研究発表

百橋明穂 (神戸大学 教授)

内藤 榮 (奈良国立博物館 工芸考古室長)

パネルディスカッション

王 勇 鄭 于澤 百橋明穂 内藤 榮

司会 久保智康 (京都国立博物館 学芸課工芸室長)

● 出版刊行

ベストオブアート No.1 『仏像と写真』 1月

解説付き作品図版目録。B5変形判、総五四頁、作品件数一六件、頒価二二〇〇円。

ベストオブアート No.2 『伊藤若冲 乗興舟』 2月

解説付き作品図版目録。B5変形判、総六〇頁、作品件数一件、頒価二二〇〇円。

『京都国立博物館蔵 宸翰―文字に込めた想い―』特集陳列目録 3月

概説一編、作品解説付き目録。A4変形判、総一四四頁、資料件数五九件、頒価一五〇〇円。

『研究発表と座談会 神の姿をあらわす』

(仏教美術研究上野記念財団助成研究会報告書32冊) 3月

研究発表の概要三編と座談会の記録。A4判、総三五頁。頒価一一〇〇円。
『図像寛成X』(仏教美術研究上野記念財団助成研究会報告書) 3月
図像類調査の報告。A4判、総三三頁。頒価一一〇〇円。

『曾我蕭白 無頼という愉悅』特別展覧会目録 4月

総説一編、扉解説四編および出品作品の解説付き総目録。A4変形判、総四六〇頁、資料件数一二二件、頒価二五〇〇円。

ベストオブアート No.3 『鶴下絵和歌巻』 4月

解説付き作品図版目録。B5変形判、総五六頁、作品件数一件、頒価二二〇〇円。

『学叢』第27号 5月

京都国立博物館職員および研究調査員による研究紀要。論文三編、作品紹介二編、資料紹介一編などを収録。A4判、総一五二頁。頒価二〇〇〇円。

『坂本龍馬生誕170年記念 龍馬の翔けた時代―その生涯と激動の幕末―』

特別展覧会目録 7月

概論四編、扉解説九編および出品作品の解説付き総目録。A4変形判、総三三四頁、資料件数一六二件、頒価二五〇〇円。

『天台宗開宗一二〇〇年記念 最澄と天台の国宝』特別展覧会目録 10月

概論二編、特論七編、扉解説六編および出品作品の解説付き総目録。A4変形判、総三九七頁、資料件数二三六件、頒価二五〇〇円。

● 国内における調査研究

科学研究「難波分類に基づく銅鐸出土地名表の作成」

担当：難波洋三

科学研究「江戸時代京焼の技術基盤に関する調査研究」

担当：尾野善裕

科学研究「五山禅宗寺院に伝わる典籍の総合的な調査研究―建仁寺両足院所蔵本を中心に―」

担当：赤尾栄慶

科学研究「日本仏画における皆金色技法の成立と表現史に関する基礎的研究」

担当：泉 武夫

科学研究「近世漆工芸基礎資料の研究―高台寺蒔絵を中心に―」

担当…永島明子

科学研究「仏教における衣服の寄進と再利用に関する基礎的研究―袈裟・打

敷・幡―」

担当…山川 暁

平安仏教とその造形に関する調査研究

近畿社寺文化財の調査研究（第27年度 建仁寺頭塔）

修復文化財に関する調査研究

平成17年度特別展覧会「曾我蕭白―無頼という愉快―」に関する調査研究

平成17年度共催特別展覧会「龍馬の翔けた時代―その生涯と激動の幕末―」

に関する調査研究

平成17年度共催特別展覧会「天台宗開宗二二〇〇年記念 最澄と天台の国宝」

に関する調査研究

平成18年度特別展覧会「京焼―みやこの意匠と技―」に関する調査研究

平成18年度共催特別展覧会「大絵巻展―国宝『源氏物語絵巻』『鳥獣戯画』

など―堂公開―」に関する調査研究

平成18年度共催特別展覧会「開館一〇〇年記念 美のかけはし」に関する調

査研究

●海外における調査研究および出張

尾野 善裕 2月3日～9日 ベトナム社会主義共和国

科学研究費による「アジア陶磁と日本陶磁の比較調査」（江戸時

代京焼の技術基盤に関する調査研究）

久保 智康 2月20日～26日 ベトナム社会主義共和国

科学研究費による「日本中世における鋼鉄の金属生産とその流通

について」に係る調査研究（日本中世における鋼鉄の金属生産

とその流通について）に係る調査研究 研究代表者 橘女子大学

文学部教授 五十川伸矢）

久保 智康 3月10日～12日 大韓民国

東国大学の所蔵金工品の調査（京都大学大学院人環研究費負担）

赤尾 栄慶 3月23日～26日 大韓民国

科学研究費による高麗本の調査研究（五山禪宗寺院に伝わる典籍

の総合的研究―建仁寺両足院所蔵本を中心に―）

羽田 聡

3月21日～25日 アメリカ合衆国

赤尾 栄慶 4月22日～25日 中華人民共和国

IDP conservation conference 2005に参加、発表及び学術資料閲

覧（寺院経蔵の構成と伝承に関する実証的研究―高山寺の場合

を例として―）研究代表者 北海道大学名誉教授 石塚晴通）

西上 実

4月26日～5月3日 アメリカ合衆国

オハイオ州立大学中国語学研究所でのシンポジウムに参加（オハ

尾野 善裕

イオ州立大学負担）

泉 武夫

5月30日～6月11日 アメリカ合衆国、イギリス連合王国

「京焼」展に伴う出品交渉、事前調査ならびに国際シンポジウム

金井 杜男

パネリスト依頼

赤尾 栄慶

6月13日～17日 大韓民国

仏画の調査研究「日本仏画における皆金色技法の成立と表現史に

赤尾 栄慶

関する基礎的研究」（日本仏画における皆金色技法の成立と表現

史に関する基礎的研究）

赤尾 栄慶

6月13日～17日 大韓民国

仏画の調査研究に関わる撮影（日本仏画における皆金色技法の成

立と表現史に関する基礎的研究）

狩野 博幸

8月31日～9月4日 大韓民国

口訣学会第3回国際学術会議に参加、発表及び学術資料閲覧（口

羽田 聡

訣学会負担）

12月3日～11日 アイルランド、イギリス連合王国

当該研究におけるアイルランド日本古写経調査・英国敦煌文献調

査（平成17年度私立大学学術研究高度化推進事業「学術フロンティ

ア」「奈良平安古写経研究拠点の形成」研究代表者 国際仏教学

大学院大学教授 今西順吉）